

国内外ゴルフツアー記 前編

国内ツアー記⑥

廿日市市本町／外科・胃腸科

芸南医師同好会 第2代会長 藤解 堯文



芸南医師同好会
会報 no.242
(題字は筆者)

芸南医師同好会会報 No.242 (2020 年版、後編 2021 年 3 月 20 日発行) に掲載された同原稿を藤解先生のご許可を得て、数回に分けて連載します (今回はその第 6 回です)。

なお、文中の GMA は芸南カントリー倶楽部の医師同好会「芸南医師同好会」の略称です。

【註】 現在の連載分は2007年末の寄稿文 (国内編その①) を分割して掲載しているものです。

《広島県》

皆さんよくご存知なので地元は省略します。私は昭和56年2月から広島C.C (八本松コース、西条コース) のメンバーになっている。今まで国内各地の名門、評判の良いと言われるたくさんのコースに行ってきたが、ホームコースの広カンに帰ってプレーすると、改めて我がホームコースが他の有名コースに優るとも劣らないことを再認識させられる。この同様な感想は他の多くのメンバーの方々からよく聞くがあながち身内鼯鼠とは言えないと思っている。

《愛媛県》

『奥道後G.C』、ここは3回行ったが平成元年に唯一のホールインワンしたのもこのコースである。四国ではなぜかここにしか行っていないがいつか高知に行ってみたいと思っている。

《福岡県》

良かったと思う順に並べると、『古賀G.C』、『芥屋G.C』、『福岡センチュリーG.C』、『大宰府G.C』、『玄界G.C』、『ザ・クィーンズヒルG.C』、『志摩シーサイドC.C』、『門司G.C』、



古賀 GC



芥屋 GC



福岡センチュリー GC

『福岡C.C（和自コース）』、『セブンミリオンC.C』……etc。2008年日本オープン会場の古賀G.Cは今回大改造し非常に難しくした。秋に広カンのインター選手達とプレオープンと称して呼ばれツアーティーで回ったが90が切れなかった。しかし前夜の博多中洲『かじ本店』の「あら料理」はすごく美味しかったヨ。

《熊本県》

『阿蘇リゾートグランヴィリオホテルゴルフ場』（旧阿蘇プリンスホテルゴルフコース）、長男のテニス熊本国体出場時（長男は計6回国体出場）に家内と阿蘇観光を兼ね



ザ・クィーンズヒル GC

て応援に出掛け、このプリンスホテルに泊まった翌朝、眼下に広がるこのゴルフ場を見て居てもたってもおられず急遽フロントにTEL。たった一人でのプレーを許可され用具一式全てレンタル。ボール、小物もその場で購入し朝一番カートでスタート。

1人で何球も打ちながらわずか1時間半で18ホールをホールアウト。ゆっくり起きた家内と一緒に朝食を摂るという離れ業もやった思い出のコース。結構良いコースだったが朝飯前とはまさにこのこと？

《宮崎県》

文句無しはご存知の『フェニックス



フェニックス CC



トムワトソン GC



青島 GC

C.C』。『トムワトソンゴルフコース』
共々何回か行った。その他『青島G.C』、
『宮崎C.C（青島コース）』、『宮崎空港
C.C』……etcに行ったが意外とユニークで
面白いのが『ハイビスカスG.C』である。
ここはサファリパークだったところをゴルフ
場にしており広大な丘陵地で全コースが見渡
せる風景が型破りで良い。10年位前だった
だろうか。フェニックスC.Cを回った日の
夜、ホテルオーシャン45（今ではシェラトン
に名称変更）の最上階のフレンチレストラン

にて、地元で開業の先輩も交えて12名1テー
ブルで食事をし、ワインを次々飲みほしすご
く盛り上がってつい周囲が見えなくなり、い
つものような大宴会となり大はしゃぎ……と
うとうレストランの責任者から「すみません
お客様方、他のお客様のご迷惑になっており
ますのでもう少しお静かにしていただかせ
んでしょうか」と注意され大恥かいてしまっ
た。

《鹿児島県》

『入来城山G.C』が好きで気に入ってい
るので計3回行ったが、宮崎のハイビスカス
G.Cと雰囲気がよく似ており、ここは牧場
をゴルフ場にしたものでやはり広大な丘陵地
で、高台のクラブハウスからコースの全景が
見渡せて雄大でユニークな型破りなコースで
ある。

『ゴールデンパームC.C』（3回）は南
国調の雰囲気が良く同級生の住谷君がホール



ゴールデンパーム CC



いぶすき GC 開門コース

インワンした。正月休暇を海外でゴルフツアー繰り返していた頃で、例の2000年問題の年、海外に飛べなかったので年が明けて暖かいはずの指宿の『いぶすきG.C』（カシオワールドオープン開催コースで有名）に来たものの、正月寒波で薩摩富士と呼ばれる美しい開聞岳の5合目より上は雪で真っ白という状態でのプレーとなった。その後、山の尾根を走る指宿スカイラインを鹿児島に向けて車（勿論タイヤはノーマル）で帰る途中吹雪に見舞われあわや冬山遭難か？という怖い目にあったが事なきを得たという思い出あ



城山観光ホテル

り。寒さを逃れて南国の指宿まで出掛けたのに雪で立ち往生するとは……シャレにもならなかった。他に『祁答院G.C』、『溝辺C.C』、『鹿児島空港36C.C』などにも行ったがどこも良いコースである。

（つづく）（とうげ たかふみ）